

外国につながる市民の「はじめての日本語教室」 ～対話交流を通し、楽しい学び合いの場に～

焼津市と焼津市国際友好協会では、日本語を学びたい外国につながる市民を対象に、「はじめての日本語教室」を開催します。

焼津市には、6,405人の外国につながる市民が生活をしています（今年7月末現在）。

市では、国籍やルーツに関わらず全ての市民が安心して暮らせるまちを目指し、様々な取り組みを行っており、その一環として本教室を開催します。

■はじめての日本語教室

【学習クラス】

入門クラス・初級クラス

【学習方法】

- ・学習者（外国につながる市民）と日本人市民が、身近なテーマで対話交流します。
- ・学習者は、日常生活に必要な日本語や生活習慣を学びます。
- ・日本人市民は、対話を通じて学習者の母国の文化や習慣を学びます。

【学習内容】

自分のこと、ごみの捨て方、防災など毎回異なるテーマを取り上げます。

【共通】

日程 9月6日(日)～11月15日(日)の日曜日〈全10回〉
午前9時30分～11時30分

会場 市役所本庁舎、和田地域交流センター、焼津地域交流センター、焼津市消防防災センター（回によって異なります。）

参加予定者 学習者…約50人
日本語サポーター・母語支援者・指導者等…約80人



問合せ先

焼津市市民環境部 協働推進課（焼津市国際友好協会事務局）
宮澤・奥川 Tel.054-626-2191 FAX054-626-2183